

'94

〈第5号〉

は し
8月4日は橋の日

かけはし

発行

みやざき「橋の日」
実行委員会
事務局宮崎市神宮東3-2-42
☎(0985) 32-0050
(ながと印刷内)

今年も楽しい

第8回

みやざき橋の日イベント

と き 8月4日(水)午前9時 小雨決行

場 所 橋 橋 周 辺

※清掃ができる服装でご参加ください
(参加規模約 300名)

プログラム

- ① 司会者あいさつ
- ② 会長あいさつ 塩見 郎
- ③ 橋への献花 各団体代表 10名
- ④ 橋の日コンサート(市役所前公園)
宮崎少年少女合唱団・橋太鼓・日向太鼓
- ⑤ 行事説明
- ⑥ 魚の放流
——大淀川をきれいに——
- ⑦ 橋橋上・河川敷清掃
- ⑧ 解散

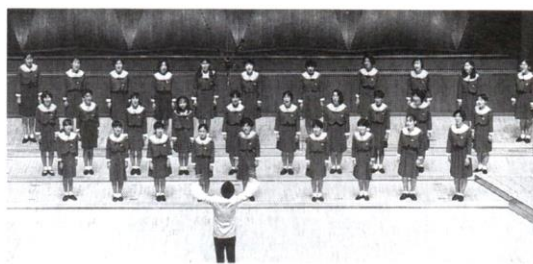


主 催…みやざき橋の日実行委員会

後 援…建設省宮崎工事事務所・宮崎県 宮崎市・
宮崎市教育委員会 宮崎日日新聞社 毎日
新聞・朝日新聞・読売新聞・西日本新聞
日本経済新聞社・NHK宮崎放送局・MR
T宮崎放送 UMKテレビ宮崎・新ひむか
づくり運動県民会議

橋の日コンサート

●出演者プロフィール



■宮崎少年少女合唱団

宮崎少年少女合唱団は、1974年、宮崎市で佐土原悟氏によって設立され、今までに1200名以上の卒団生を世に送りしました。「やさしさを歌にのせて」をモットーに、年一度の定期演奏会をはじめユネスコ慈善演奏会や様々なチャリティーコンサートも開き、健全な児童教育と、社会への貢献の実績は、宮崎県だけではなく、全国よりも高い信用と評価を頂いております。



■橋太鼓・響座

古来より、日本の音 文化の魂として鳴り響き続けている和太鼓。いま、日向の国の若者たちが故郷 宮崎の自然や歴史文化 人の心などを太鼓の音に託し力強い鼓動を伝えます。それは大地に降り注ぐ太陽の音。それは青く澄み渡る大海原のつづやきそしてそれは彼方に聞こえる古の調べ。橋太鼓 響座は、平成の新しい歴史を築き上げようと、橋の町から日向の鼓動を打ち鳴らします。



■日向太鼓「轟會」

日向太鼓は、宮崎市内に住む若者達が昭和57年に結成した和太鼓チームです。郷土宮崎の文化 雄大な自然を和太鼓の響きにのせて世界に轟かせていこうと、情熱込めた演奏活動に取り組んでいます。「太陽に向かって打つ」これが「轟會」のモットーです。

楽しい橋の日行事がいっぱい。



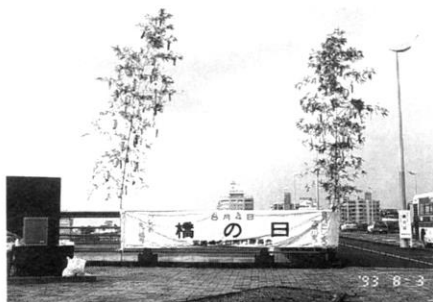
橋への献花



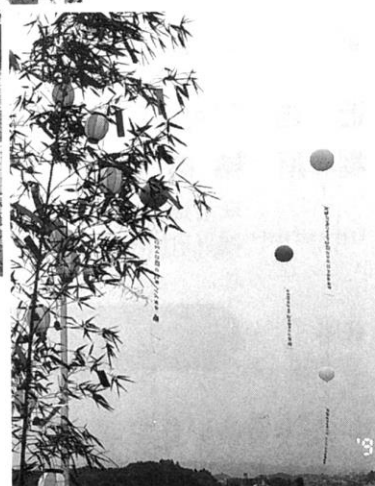
橋の日座談会（第4回）



橋の日シンボルマークと実行委員



橋の日PR横断幕

笑福会による
ひょっこり踊り
(平成5年)

橋の日PRアドバルーン

健康まちづくり運動

第9回 延岡橋の日イベント

と き 平成6年8月4日(木) 午前6時
と ころ 安賀多橋

安賀多大橋 流しちゃんらぬ
流しや便りが遠くなる(野口雨情)

●橋の日行事

- ①橋の市民清掃
- ②橋上市民ラジオ体操
- ③橋供養(大生け花献花…延岡華道連盟、献酒他)
- ④七色風船配付
- ⑤さわやかに歩こう、安賀多橋

主 催…延岡橋の日実行委員会
(事務局 延岡市山下町 ☎32-5290)

協 力…建設省延岡工事事務所、延岡華道連盟
延岡東ロータリークラブ
延岡東ロータリーアクトクラブ

後 援…新ひむかづくり運動県民会議

第2回 北方町橋の日イベント

1. 橋のPRのぼり
町内に100本
2. 鯉の放流
10 000匹をうさぎ橋下より
3. 橋上祭り(笠下橋)
出店等

主 催 角田・笠下七日会

後 援 北方町役場

第1回 日向市橋の日イベント

橋パネル展

主 催 日向市都市計画課

第5回 日之影橋の日イベント

★短歌、俳句の即詠大会★

第5回

橋と人と文化

橋の日座談会

本年度第5回を迎えました橋の日座談会。今回は、宮崎市内の橋にまつわる想い出話、橋と街づくりについてお話しいただきました。

また、橋の日を通しての色々な活動についても討議しました。

〔出席者・順不同・敬称略〕

- 新 森 功 (宮崎県道路建設課)
- 横 山 忠 夫 (宮崎科学技術館JSC副会長)
- 青 井 正 彰 (宮崎橋の日実行委員会副会長)
- 福 島 順 (初代橋橋を架けた福島邦成の曾孫)
- 今 井 富士夫 (宮崎大学土木環境工学科 助教授)
- 湯 浅 利 彦 (橋の日提唱者)
- 枝 元 宏 彰 (国土開発コンサルタント)
- 古 嶋 さゆり (建築パース)
- 弘 田 和 子 (宮崎市レクリエーション協会理事長)
- 徳 末 道 (新ひむかづくり運動県民会議事務局長)
- 鶴 羽 浩 (橋の日事務局長)

●橋のデザイン

青井

橋と云うものを幅広く文化的な面から捉えてみようと思った橋の日ですから、今日はそういった意味でみなさん方の橋



青井 正彰さん

にまつわるいろんな思い出を他を話し合いながら、今後

この橋の日を、できましたら、宮崎から全国に発信していきたいし、また全国運動に広げていきたいなど気持ちを持っていますので、ざっくりばらんにお話をお願いしたいと思えますのでよろしく願います。

古嶋

宮崎都市環境研究会と云うところ、で



古嶋 さゆりさん

でも図面出して持つてくるだけで、もうちょっとここをどうしたらと考えるがあるんですけど、やっぱりそこまでできない事情があるのかなあと、でも、いろんな人達の取り組みを取り入れながらより良いものができるのではないのかなあと感じます。

新森

今のご意見に対してですけど、最近の

橋の設計は出来上がったものを書いたのではなくて、景観設計をやってから型式を決めるような、時代の流れになっています。



新森 功一さん

青井

今からの橋と云うのは、機能面だけでなく、橋の構造そのものが人の心を打つような景観的なものを織り込んでやられる形になっていると云うわけですね。

新森

景観に溶け込んでいないとみなさん見る人に楽しんでもらえないです、そう云う橋梁を作りたいと思います。番安くて美しくて立派な橋を作りたいと考えています。

今井

景観そのものは主観論ですから、ある人はいいと云ってもある人は悪いと云うこともあり、設計的に無理みたいなどころがあ

るので、どうしても橋梁本体全体で構造物としての利益を取りますね。

横山

宮崎県内に架かっている橋が、だいたい二千ほどあるんじゃないか



横山 忠夫さん

青井

今、今井先生からお話がありましたけど、我々県民が知らない橋ってたくさんあるんですね。いい橋と云うか技術的にも非常に価値のある日本の橋とか。身近にありませんか。

新森

田野町には田野蒼雲橋があり、Vの高さとVの幅は未確認ですけど、日本で一番ではないかと云われています。

先程今井先生が云われたように、いろんな面で時間的なものがあります。現在ではなくてもその当時は、と云うものと。

青井

先代が橋橋を作られた福島さん、橋には造詣が深いわけですけど、ご意見をいただけますか。

福島

曾祖父が初代の橋橋を架けたと云う縁で、実行委員会に加えてい



福島 順一さん

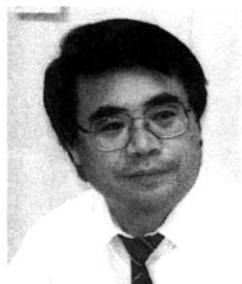
ただいます。番苦労したのは許可を取ると云う事だった。それと設計ですね。今のように設計者がたくさんおるわけでないから材料から工法、全部自分で7年くらいかかったと日記には書いてあり

ます。

●川からみた橋

枝元

橋を建設する時、どうしても国の事業と云うことになりまして、機



枝元 宏彰さん

能とかいろいろな制約があります。串間の方にあります福島川の河口に架かっている福島大橋ですが、だいたい百四十メートル、桁下が船を通すために十一メートルくらいの余裕を取っていますが、敢えて無理を押ししました関係上、構造的には非常にきれいな橋なんです。利用者には芳しくなかったとアプローチの問題がございます。

湯浅

橋の日はただ橋と云う構造物に感謝するだけでなく、川を含めた観点が必要と思います。最近、宮崎大橋を渡るんですけど、



湯浅 利彦さん

堤防をよく見ますと桜道があるんですが、あれを見ますと、建設省の方の考え方がだいぶ変わったなあとされます。松形知事さんのお話に、セーヌ川をかつて川下りされたそうですが、橋の見えない部分に彫刻があるのが素晴らしいですねと云われました。日本の橋梁との違いがあるようです。

徳

今の関連でエピソードがあるんですが、明治の岩倉全權大使が、初めてヨーロッパに行って、セーヌ川の橋を見た時に、これは芸術品だと云ったという伝記があるんです。私もセー



徳 末道さん

ヌ川の橋を見物させていたのですが、本当に重厚です。しかし、日本の橋も、日本の繊細な風土に合うように研究され、設計されていると思いますし、すばらしい景観を持ってあります。

鶴羽

延岡で、第四回目に橋の日川柳大会を行いました。



鶴羽 浩さん

優秀作は「川風に浴衣姿の肩車」。橋と人、昔の風情を表現作品で個人的にも好きな作品。最近では、なかなかそんな風景に出会うこともなくなりました。

けれど、8月4日には、橋の上で音楽会や、大道芸などをして、橋と遊ぶ思い出をつくる1日にしたいと考えています。橋は、町や村のシンボルであり、何世代にもわたってつきあひする建造物ですから、いろんなかわりあ

い方を橋の日として考えてみたい。

●橋のライトアップ

広田

私が育ちましたところは大阪で橋がたくさんあるところで、地名に「橋」が残っています。

東京ではレインボーブリッジが新名所になっておりまして、ライトアップされて非常に評判になっていますけど、宮崎の夜景につきまして橋を加えた宮崎の夜景についてみなさまでどう思っているのかとお聞きしたいなと思っております。

青井

今、ライトアップの話が出ましたが、今日の新聞で日南市の飢肥の乙姫橋のライトアップをしたと云うことで橋が、つの観光の名所になるのではないのでしょうか。

徳

さっき景観の話が出ましたが、橋橋を通してみる夕映えは本当に素晴らしいですね。橋と夕映え、見事なコントラストで

す。宮崎の つの顔であり象徴するものだと思います。

広田

橋橋のライトアップですが、電気が通ってないんですよ。一十五



弘田 和子さん

機壊れてて、変についていたり消えたりだとみっともないので、それを修理するには外側からでなくて、橋の中からしなければならいそうです。

新森

それはあると思います。ですけど、それに対処できるようなアルミにするとか云うような形は取っているかと思っています。

広田

予算がかかっても宮崎の顔としてライトアップはほしいですね。大きな行事やお祭りのとき県外の人にもみえます。必要ですね。

●橋の見えない恩恵

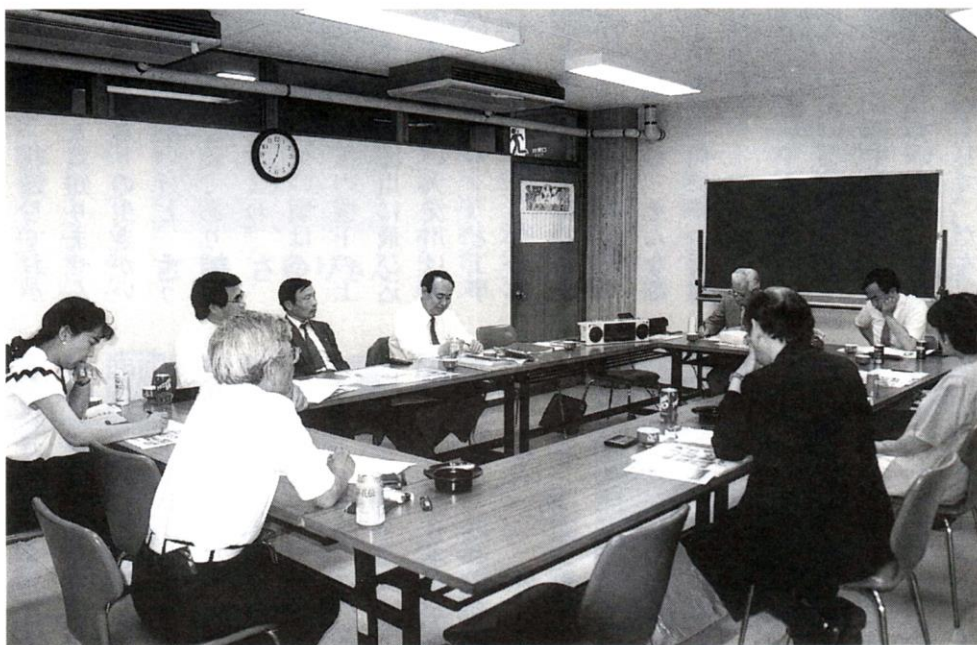
徳

橋は多くの人たちがいろいろな思いをこめた歴史であり、伝統文化であり、生活文化そのものではないでしょうか。やはり深みも重みもあります。

福島

橋も景観とか全体の風景と器ですね。風物とか、そして下から見たセーヌ川のお話も出ましたけど、その他に橋上の交通とか川の増水の問題も大切な要素です。

川を中心に街が発達する、街の真中に川があるわけですね。つの機能として専用物ですが、電気・水道・ガスの線や、中にも下水も通っています。それらがみんな橋を利用しています。橋の機能と云うのは隠れておりますけど、すごく役立っているわけです。そう云う隠れた機能を、橋の日にみなさんにアピールすればいいんじゃないかと思います。



●宮崎の橋をまとめてみたい

青井

「宮崎県の橋物語」とか「宮崎県の橋」と云うまとめられているものはないですか。

新森

私が知ってるので、全建宮崎と云うので、全日本建設技術協会が「宮崎移動クウ百年史」と云うのがあるので、そこの中に今の代表的な橋は記載されております。

新森

神奈川県が「橋の五十選」と云う写真集を出していますよね。

今井

ただ時間が相当かかりますね。出版物で、実況を調べるだけでも



今井 富士夫さん

青井

つので、年かかりますね。ケ所でやれば大変ですから、各市町村にご協力をお願いして、各々市町村ごとにでもまとめていただいたら、随分違うでしょうね。例えば文章はこのくらいで、写真を つつけてとか。そんなまとめかたもこんな形でしたみた面白くないじゃないかなあと考えてみました。まず伝説とか物語がある橋。

また、昔を偲ばせる橋、それから歴史上由緒のある橋ですね。

それから名所旧跡に指定されている橋。構造上異質な橋。

例えば、いわゆる鉄筋ではなくて竹筋（ちっくん）で作られた、竹の骨で作られた竹筋橋（ちっくんきょう）と云うのが小林市にあります。この云う風な特殊な構造を持った橋の分類。それからさっきお話があった将来構想、夢を持ったような橋。それから橋にまつわる行事とかお祭り。

こういった何か つの分類的に宮崎の橋をいろんな角度から眺めて見た橋の記録。これができると素晴らしいような気がするんですけど。それで県はもちろん、建設省、市町村にご協力いただいて、橋とか 川とか含めて、集大成的な「宮崎の橋」ってのができれば いいなあと思います。

徳

今、おっしゃったのをお聞きして、橋は人々の歴史そのものだし、伝統文化そのものですね。ですから、生活そのものではないでしょうか。

青井

我々もそう思うのですね。橋と云うものは非常に生活に密着してる

のですね。橋をいろいろ調べてみると、日本で 番最初に橋が出来たのは大阪にできてるのですね。ちょうど西暦二四年ですから、今から 六〇〇年位前です。猪甘津橋と云うのです。

また宮崎の 番最初にできた橋もどこだったのかって、のも面白いと思うんですね。

●残したい橋の思い出話

横山

宮崎にも本町橋と云うのがあります

ね。この橋は熊本の工兵隊が作ったもんなんですね。橋を架ける時に一名の犠牲者が出たんです。船が転覆して。その碑が、ちょうど小戸橋のもとにかけられていたのですね。それにまつわるいろんな話を子供のころ、良く聞かされたんですね。もう忘れ去られてますけどね。

福島

歩兵、上等兵とつ碑がありますね。

横山

夜渡ると、軍艦の音が聞こえるとかで

すね（笑い）

青井

さきほどの夜泣き橋と 緒ですね。赤ちゃんの泣き声が聞こえるのと。

徳

お年寄りしか知らないような話がいっぱいあるでしょ。

今のうちに 収録しておかないと、若い人は知りませんからね。お年寄りの生きがい対策の域ではないけど、そう云う面でも有意義であり、面白いと思うんですね。

横山

小学生の頃は、その本町橋の欄干の上からですね、大淀川に飛び込んだ。そのくらい大淀川は深かった。橋橋はちょうど工事中ですね、あの欄干の上をずーっと走ってじゃんけんをして宮崎の組と大淀の組とで負けたら飛び込む、そんな遊びを小学生の時代にやった記憶があります。

福島

若いんですね（笑い）。

青井

世の中どんどん変わっていくし、地形も変わっていくしで、だんだん

んと忘れ去られてしまうですね。

古嶋

最近読んだ本で「マジノノ郡の橋」

なんですけど、アメリカのほうでベストセラーになった。普通の橋なんですけど、橋の上だけ屋根がかかっているんです。その本はロマンズなんですけど、橋と云うのは人との出会いがあると思うんですよ。さっきおっしゃったような他に、そこでロマンズが生まれるような本を作ったらいいですね。

青井

物語、ロマンですね。

弘田

「日本むかしばなし」の中にもありましたよね、つ。好きな人が居てあそこに橋を架けてと。物語風に、そしてこどもやお年寄りが見ても、心にかかるような記録の仕方を工夫したらよいと思います。

●欧州の橋・日本の橋

徳

今井先生、さっき云われてましたけ

ど、橋の構造的な、景観面から見たものですけど、ヨーロッパのああいう装飾的な橋を日本に持ってきたところで合うかどうか分からないですよ。日本の繊細の風景にマッチするかどうかと別なんですよ。日本の山水画的な自然があるからそれにマッチするような橋でない。

福島

ヨーロッパの橋と云うのは、中世に

作ったやつを大事に大事に置いていっちゃったと云う感じなんです。クルマヤらをじゃんじゃん通ると云うよりは昔、何百年前かについた橋をそのまま大事に補修しながら持たせてるって感じですよ。

今井

感覚ですかね、特には、道路とか橋とか建物とか感覚は分離しないようですね、昔の人は特に。だから日本人は橋だったらトールが番目にくるんですけど、あちらの人達はどちらか云った一つの構造物として捉えているようです。

福島

ヨーロッパのよう
な橋に近いと云う
と、大阪の中之島に階段上る
ような橋がありませんか。

弘田

中之島ですか。

福島

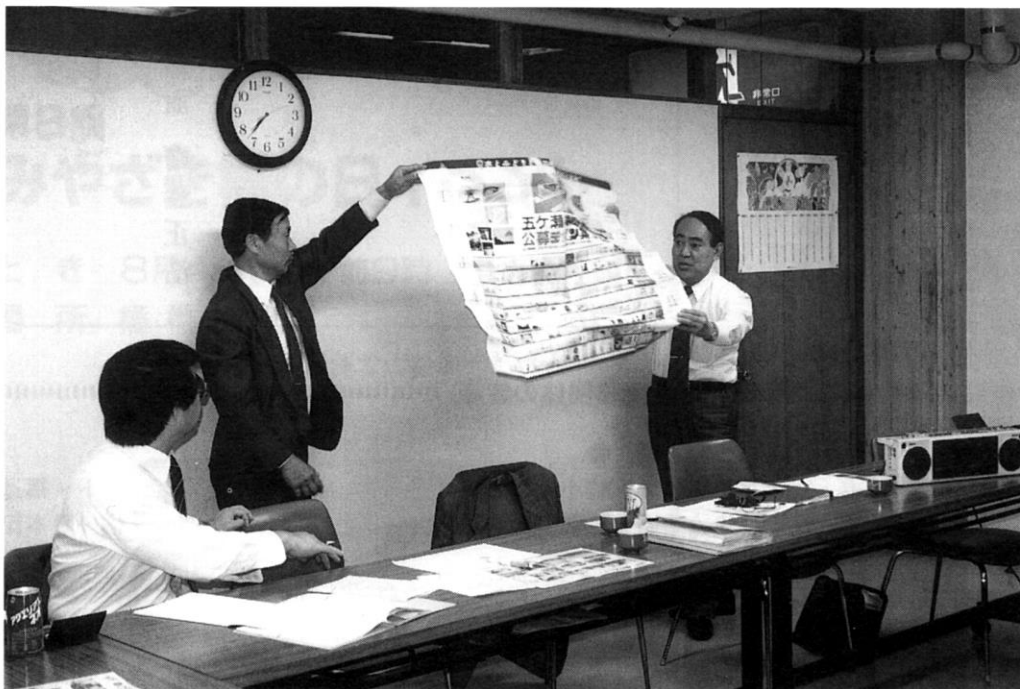
淀屋橋。昔の市役
所があったところの
近くに、階段を上がるような
橋があるんですそれは大事に
取ってあるみたいですね。そ
れと株で大儲けした人がつ
くったといわれる公会堂。
この つは大事に取ってある
んですな。ヨーロッパではま
だそれより古い橋を大切に
取ってあるわけですね。

青井

文化の違いじゃな
いんでしょうかね。

むこうは石の文化だし、日本
は木の文化ですから。もとも
との文化の発想が違ούνじや
ないんでしょうかね。

今度、心斎橋も新しく保存
会が出来て、保存することにな
ったんです。だから心斎橋
とか例えば今はないけど「君
の名は」の数寄屋橋とか、思
案橋やら、高知のはりやま橋



方が変わってきています。

●橋への思い

古嶋

度、宮崎市内か
ら綾まで河川敷をサ

イクリングで行ったことある
んですけどね、巡回する内に
ですね、橋について勉強でき
るようにパンフレットがあつ
てみたりして、橋の紹介が書
いてあったりしてあつたら面
白いですね。

湯浅

宮崎市の小松台小
学校の生徒さんが橋
梁長を計ってみたり、高欄の
タイプを調べたり、宮崎市に
架かっている大淀川の 番上流
の有田橋と、 番下流の ツ
葉大橋の間のはしを調べたん
ですね。

青井

この前生目台東小
学校もしてますね。

湯浅

自分が設計者だつ
たらどんな橋を架け
ますかと、夢を与えまして。

すべり台がある橋がいいと
か、花がたくさん飾ってある
橋がいいなど、たいへん夢が
あるんですね。都城市でも同
じ様な企画を立て、絵を募集
したところ楽しい絵がいつぱ
い集まったようです。

古嶋

例えば有田橋から
ずーっと何キロある
のかも、だいたい分かるんで

すけど、どんな花が咲いてる
のか、自然環境も含めてそう
云う意味で勉強してみると面
白いですね。

番高い橋はどの橋だろう
かとか、 番交通量の多い橋
はどの橋だろうか、だとか。

青井

先の話であつたサ
イクリングロードの
ところで、たまたま橋をくぐ
る時に、橋は何橋で、これは
どことどこと繋いでる橋で、
どんな橋ですよ、と簡単な説
明を作ったらいいかもしれま
せんね。勉強になりますね。
これで第五回橋の
日座談会を終らせて
いただきます。ありがとご
さいました。

司会



橋の日の歌 (川・橋・そして人)

作詩 湯浅利彦・作曲 齋藤正浩

- 1、夏の日差しが まぶしくて
キラリキラキラ 光る川
あの川 この川 夢の川
やさしい流れ 美しく
住みよいまちを 育てます
まるで あたたかい
母のよう 母のよう
- 2、まちとまちとを 結ぶ橋
人と人との 出会い橋
あの橋 この橋 夢の橋
朝昼夜と たゆまなく
住みよいまちを 育てます
まるで たくましい
父のよう 父のよう
- 3、皆でうたおう 晴れ晴れと
空にとどけよ 地の果ても
あの町 この町 夢のまち
希望に満ちた 人々の
ふれあう心 虹の橋
まるで 素晴らしい
懸け橋ね 懸け橋ね

協力いただいた企業団体の皆様

● 一般 ●

建設省宮崎工事事務所 宮崎県 宮崎市 宮崎女子高校 宮崎小学校 宮崎県産業開発隊 ボーイスカウト 橋通り1丁目商店街 宮崎県測量設計業協会 宮崎県建設業協会 雲海酒造株式会社 株式会社ボンベルタ橋・日本記念日協会

● 橋メーカー ●

オリエンタル建設宮崎営業所 昭和コンクリート(株)宮崎出張所 住友建設(株)宮崎営業所 (株)富士ビーエス宮崎営業所 株式会社ビーエス(株)・宮崎事務所 ピーシ橋梁(株)宮崎営業所 極東工業(株)宮崎営業所・コーアツ工業(株)宮崎営業所 川田建設(株)宮崎営業所 ショーボンド建設(株)宮崎営業所 清本鐵工株式会社 草野産業(株)九州支店 南日本道路興業(株) (株)エフエム鉄 永鋼産業(株) 日本橋梁建設協会九州事務所会 (以下の通り)

(株)アルス製作所 (株)イスミック 石川島播磨重工業(株) 宇部興産(株) 片山ストラテック(株) 川崎重工業(株) 川田建設(株) 川崎製鉄(株) (株)栗本鐵工所 駒井鐵工(株) (株)神戸製鋼所 (株)酒井鐵工所 (株)サクラダ 佐世保重工業(株) 佐藤鐵工(株) 新日本製鐵(株) 高田機工(株) 龍上工業(株) (株)東京鉄骨橋梁製作所 トピー工業(株) (株)巴コーポレーション 日本橋梁(株) 日本鋼管(株) 日本鋼管工事(株) 日本車輛製造(株) 日本鉄塔工業(株) (株)春本鐵工所 東日本鐵工(株) 日立造船(株) 富士車輛(株) 古河機械金属(株) 松尾橋梁(株) 丸誠重工業(株) 三井造船(株) 三菱重工業(株) 三菱重工工事(株) (株)宮池鐵工所 (株)横河ブリッジ 横河工事(株) 住友重機械工業(株) 大谷櫻井鐵工(株) 川田工業(株) 住友金属工業

● 橋の日コンサート ●

〈宮崎少年少女合唱団〉

(高3) 時任奈緒子 (高2) 鬼塚久実子 秦ちひろ (高1) 馬場沙央里 高尾淑子・中原ひとみ (中3) 諸井真波 徳留亜弥 本山尚子 蛭川りえ 吉田聡子 一宮実和子 小倉香由子 菊地菜美 迫田千穂 (中2) 寺原さやか 遠山知子 戸 希 中原真奈美 新屋美子 森山明子 (中1) 柴田 佳 佐藤ゆかり 大園加奈 内村まり 宮田佳菜 (小6) 恒松もにか 徳留葉子 新屋優子 古田裕香 松山奏子 森永久美 平原沙矢香 宮田杏奈・池江祥乃 日高朋美 (小5) 赤木美与 本田史織 西川陽子 関本春香 有馬由香 殿水麻由美 高木さやか 松田光代 西浦真奈 村田聡子 佐土原瞳 (ピアノ) 福島さゆり (指揮) 佐土原悟

〈橋太鼓〉

盛吉浩 岩切邦光 福田裕大 落合康宏 藤村利和

〈日向太鼓〉

川越俊行 一木博昭 松本錦四郎 松野二久 井上高志